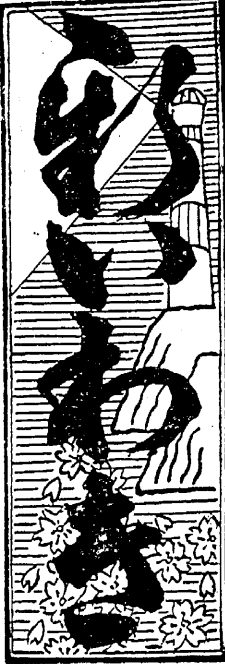


刊夕 日四十月九



休日 日曜 祭日
一ヶ月 廿五
郵税 五錢 行四
廣告料 一行四〇
場所指定 廿五
發行所 福島縣平町大町五
新いわき新聞社

秋繭は斯んな譯で

四十圓臺が値頃か

平均糸價を八百圓程度に見て

俄製糸家は樂でなさそう

糸價の好調で繭高を豫想す等現金を見る迄に二百圓は秋繭の活況は昨紙所報の要するであらう此の合計九如く硬化病の續發に悩まされ百圓に達し屑物收購四十圓れ更に昨今の糸況は九百圓を控除するも八百六十圓の臺割れとなり製糸家側に糸價でなければ引合はぬ等結果であるが激昂してゐるが専斷の處置を取つたものが聴衆は會員三十余名午後九時半散會した

鑑札付替で見えた

平の諸車二千二百臺

去十二三兩日は目の廻る繁忙

明日の新規交付を合せて

平町に於ける諸車の鑑札付替は去る十二日から今十四日までの三日間元公會堂跡五日からの新規交付を合すに天幕張を設け出張の吏員れば三千二百、三百臺に達す約十名が大量となつて執務するであらうと。

竣工の擧式を控いて

役割の中にござい

町議四名が憤慨する調度係

平町では上水道擴張工事の吉田五平、石山治三郎、荒竣功式を来る十九日舉行に川淺次郎、永山富廣の四氏決して準備中の折柄記念品が突如伏見町長宛に辭任届の購入その他に世々種々の提出した此の裏面の経緯取沙汰されてゐるが今十四日は式場設備の爲め會場係と日重ねて紛傳を起し調度係打合せをなすに當つて瓶詰に擧げられた町議側の係員折箱等の買入れを宴會係が

地理學上から

見た満州

昨日平町十日

三日會の講演

平町の十三日會では昨日十三日午後七時から町四丁目マルトモホールに於て催された今回の講演は過般滿州を視察した縣立警備高等女學校地理擔任山口教諭が地理學上より見たる滿州と題し同地の事情を詳述された

大金を所持し

行方不明

簡閱點呼に不參

する砲兵上等兵

群馬縣群馬郡の箕輪町大字西明屋三〇三主吾八の養子系繭商金子秀次（二二）は爲めに四倉市場の如きも堅本年六月二十八日八人を所持する商用先きから無談行方不明となり心當りを搜索中の八月中旬頃に至りて本縣會津の沼尻中の澤温泉に滞在なし居ることが判り家が來て見ると既に立出の後に依然所在不明の爲め今十四日平署に當人の搜索方を養父から願出たが秀次は金と稱する二割を手出しせし模様である

不安視されて来た

委託乾繭の將來

先き高を見越す思惑の買入れ

果して予想通りに行くか

石城郡地方は今秋の繭高が買四圓の繭を八十錢で左ら先き高を見越す思惑で一右される譯であるから若し層のあをりを受けたのと此の價格が繭買入當町の糸止してゐた製糸工場の繰業價を維持しなければ下落するでひき繭の準備に迫られたものと見ねばならず斯る結果將來不安なしとされぬ場合の損害處置をどうする糸價高騰の現況を標準に買であらうかとの不安が昨今入を焦つたのとで初秋繭の漸く唱ひられて来た。

幾分下値

四倉繭市場

昨日の取引高値

四十六圓六十錢

平町在郷軍人分會後援の東京日新聞主催滿州事變一週年記念映畫會並に講演會は當時をふり返る町民の熱意から午後六時の開場前既に満員の盛況で會場の平館内は千數百の入場で大難容を呈し分會長藤田中尉の熱辯場を壓し催しに應はしい國際オリンピック並に滿州事變の寫真その他非常の人氣を以て會てない盛會を極めた

燈下雅談

排句

（四） 求思樓

「では何者ぢや」「へい直して見よ出來ればえによつてなされませぬか」「決して伊勢守は槍を執つては當代並ぶ者なき名手其上護見高邁資性潤達の人であつた

煉炭工場の

ごたく

平町七丁目及び鎌田の一部

町民は煉炭製造工場の設置

でございとしてゐるが反對

側の両町代表者が此の程地

主橋本萬右門氏方を訪ね

附近に迷惑する實狀を訴へ

土地賃借の解約を要請し希

望が達せられたものとして

ゐたところ煉炭工場側では

絶対に之れを退け工場建築

を續けてゐるので依然悶着

中である

記念講演の

大盛況

平町在郷軍人分會後援の東

京日新聞主催滿州事變一

週年記念映畫會並に講演會

は當時をふり返る町民の熱

意から午後六時の開場前既

に満員の盛況で會場の平館

内は千數百の入場で大難容

を呈し分會長藤田中尉の熱

辯場を壓し催しに應はしい

國際オリンピック並に滿州

事變の寫真その他非常の人

氣を以て會てない盛會を極

めた

「ム、夫れから」

「なんだ處で太田運八

かハ、ハ、もうよい往け

制すとも申しませうか

○山岡鐵舟と共に幕末の三

伊勢守は槍を執つては當代

並ぶ者なき名手其上護見高

邁資性潤達の人であつた

原種配付

紫雲英と菜種
原種配付 (九)
縣の獎勵品種

麥類原種の請水書は七月末日限り市役所町村役場を経て農事試験場長へ提出すること、
反當配付の數量は大小麥共に二升五合、
申込數量は其地方麥類作付面積による、即ち前年度に對し計畫より作付百町歩に對し設置すべき二升五合、
大採種圃は八反乃至一町歩申込數量二斗乃至一斗五升、
農事試験場から配付する原種は市町村農會、農事實行組合等の經營する採種圃用種子とし尙ほ余分ある場合は個人採種圃用種子として有償配付する、
従つて配付を受けたる原種は必ず第二次採種圃を設け農事試験場より指示せる耕種標準により採種栽培を行はねばならぬ、
本年度配付する原種の品種別數量、價格、特性その他、縣報に告示される、
各居村役場で知ること、
が出来る、尙ほ役場からも何分の通知があつてゐる、
次は小麥新原種の紹介をするが最近小麥消費の増加に

伴ひ輸入小麥及び小麥粉の激増となり政府は之れが防遏の一切として大正十五年度より全國七ヶ所の農事試験場に小麥地方的試験地を設けて製粉用小麥の育成に努めてゐる、

牛の勝り優良品の自慢

御の肉 命用
平屋三二二
町田字

難波醫院

内科 醫學士 難波陸
一般 博士
平町大町新川端
(電話五〇二番)

消食 健胃 消化 胃腸 弱
腸 痛 嘔吐 泄瀉 腹瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉

地方代理店 五町目 山野邊藥局
特約店を募集す

移轉のお知らせ

従來の館で手狭であり尙ほ新館建築の計畫もありましたので左記に移轉いたしました、
美術引伸 齊藤寫真館
人像専門
元公會堂池の端 平町字大町五
電話(呼六三七)

テバートの姫君

九月十四日 (水曜日) ヨリ特別大興行
松竹遊藝作!!! 監督 池田義信
栗島すみ子・竹内良一・江川宇禮雄
活提供 OK, NK, 作品
千慮蔵プロ創立以來の大作
東京日日新聞 犯罪公論連載
大阪毎日 新聞 犯罪公論連載

岩田渡世

片岡千恵藏 二山田五十鈴 衣笠淳子
原作 村松梢風 監督 伊丹萬作
仙臺放送局(日K)より擔當解説者、石井孝氏が放送局推薦により放送する責任と自負ある近來の大名畫である! 全二十巻 上時上映 石井孝 獨演
十五日 八時 豪華祭典 晝夜二回公開
十七日 土曜日 料金... 普通二〇
十八日 日曜日 料金... 普通二〇
映畫長尺、正七時映寫、日活松竹 平館
ピルの部、十二時ヨリ 664電

消食 健胃 消化 胃腸 弱
腸 痛 嘔吐 泄瀉 腹瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉
嘔吐 腹痛 嘔吐 泄瀉

模範 裁縫 洋服の 御用命は 高島屋へ
高島屋洋服店
平町驛前 電話三八六番



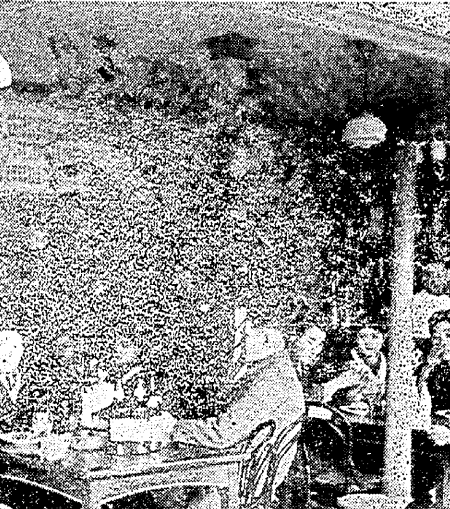
夏! サロンの装ひ
アイスクリーム (十五錢)
タンク入りソーダ水 (十五錢)
どうぞ御用命を
田町サロンの 電話三五二番
(男給見習數名募集)

煙突は 朝日
石綿セメント製 朝日煙突
絶対的 煙突は 朝日
経済的 煙突は 朝日
益屋商店



勉強振りを御覽下さりませ
木村病院
平町新川町一九
(電話一六四番)
外科 (内臓外科) 醫學士 内木宗八
産科、婦人科 院長 長木村寅次郎

(部一の堂食)
ランチ四品付 五十錢 五品付定食 壹圓
支那料理 ボタン
電話五七六番



新川町の 上総屋へ
ソーダ水用のシラップ
特賣 (三十三度) 一四十五錢
食料品